

三菱電機汎用インバータ

セールスとサービス

No. 840

汎用インバータFR-E800シリーズ ファームウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータ FR-E800 シリーズにおいて、機能向上を図るためファームウェアをバージョンアップ
しますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FR-E800 シリーズ

2. 変更内容

- (1) S-PM ギヤードモータ GV-S 対応
Pr. 71 について、設定値 “1040”を追加します。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定範囲	内容
71 (C100)	適用モータ	0	1040	S-PM ギヤードモータ GV-S 用

Pr. 998 について、設定値 “6004、6104”を追加します。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定範囲	内容
998 (E430)	PM パラメータ 初期設定	0	6004	S-PM ギヤードモータ GV-S 用 パラメータ設定(回転数)
			6104	S-PM ギヤードモータ GV-S 用 パラメータ設定(周波数)

- (2) グローバル PM モータ EM-A E700EX 互換モード対応
Pr. 998 について、設定値 “3064、3164”を追加します。
FR-E800 の従来の設定と比べ静穏性があります。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定範囲	内容
998 (E430)	PM パラメータ 初期設定	0	3064	グローバル PM モータ EM-A 用 パラメータ設定(回転数) (E700EX 互換モード)
			3164	グローバル PM モータ EM-A 用 パラメータ設定(周波数) (E700EX 互換モード)

発行 日付	2026年1月	件 名	汎用インバータFR-E800シリーズ ファームウェアバージョンアップの お知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 Tel (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

Pr. 998 を PM モータ EM-A 用パラメータ設定 (E700EX 互換モード) の設定値にすることで、Pr. 800 に E700EX 互換モードの設定値が自動設定されます。
設定値 “210、213、214” は、ファームウェアバージョン 18 以降に追加されています。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定範囲	内容	
800 (G200)	制御方法 選択	40	210	PM センサレスベクトル制御 (E700EX 互換モード)	速度制御
			213		位置制御
			214		速度制御- 位置制御切換え

(3) 出力端子機能選択の機能拡張

Pr. 190～Pr. 197、Pr. 313～Pr. 319 について、下記の機能を追加します。

機能	信号名	設定値	
		正論理	負論理
出力短絡検出	ALM4	23	123

Pr. 320～Pr. 322 について、下記の機能を追加します。

機能	信号名	設定値
出力短絡検出	ALM4	23

(4) Pr. 521 (出力短絡検出) の追加

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定範囲
521 (H194)	出力短絡検出	0	0
			1


設定範囲	内容	
	過電流検出時のエラー表示	リセット解除方法
0	E. 0C1～E. 0C3	通常の保護機能のリセットでエラー解除可能 (例) ・操作パネルの[STOP/RESET]でリセットを行う。 ・電源を開放(OFF)し、再投入する。 ・リセット信号(RES)を 0.1s 以上 ON する。
1	E. SCF ※E. SCF エラー発生時に ALM4 信号を出力します。	電源 OFF によりリセットすることでエラー解除可能 (例) 電源を開放(OFF)し、再投入する。

(5) Pr. 249 (始動時地絡検出有無) の機能拡張
Pr. 249 について、設定値 “2” を追加します。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定 範囲	内容	
				始動時の 地絡検出	リセット解除方法
249 (H101)	始動時地絡 検出有無	0 (Gr. 1) 1 (Gr. 2) *1	0	なし	通常の保護機能のリセット でエラー解除可能
			1	あり	
			2	あり ※E. GF エラー発生 時に ALM4 信号を 出力します。	電源を OFF することで エラー解除可能 (例) 電源を開放 (OFF) し、 再投入する。

*1 Gr. 1、Gr. 2 はパラメータ初期値グループを表します。FR-E800-1、FR-E800-5、FR-E800-EPA、FR-E800-SCEPA、FR-E800-NC は Gr. 1 に分類されます。それ以外の機種は Gr. 2 に分類されます。

(6) 保護機能の追加
保護機能として、出力短絡検出時の異常表示を追加します。

操作パネル表示	
名称	出力短絡異常
内容	出力短絡検出時に表示します。

(7) 冷却フィン温度モニタ機能追加

モニタ用パラメータに“37”を設定することで、インバータの冷却フィン温度を 0～115℃の範囲でモニタできます。

インバータ本体の温度変化を確認して、冷却フィンの過熱によるインバータの出力停止を防ぐためのモニタとして使用できます。

Pr. (Pr. グループ)	名称	初期値	設定値	内容
52 (M100)	操作パネル メインモニタ選択	0	37	操作パネルとパラメータユニット に表示するモニタを選択します。
54 (M300)	FM 端子機能選択	1	37	端子 FM に出力するモニタを選択 します。
158 (M301)	AM 端子機能選択	1	37	端子 AM に出力するモニタを選択 します。
306 (M303)	アナログ出力信号 選択	2	37	FR-A8AY または FR-E8AXY 装着時に 有効です。
310 (M343)	アナログメータ 電圧出力選択	2	37	アナログ信号を電圧出力端子 (AM0)、電流出力端子 (AM1) から出 力できます。
774 (M101)	操作パネル モニタ選択 1	9999	37	操作パネルやパラメータユニット のモニタモードで表示される、出 力周波数、出力電流、出力電圧モニ タを指定のモニタに入れ換えるこ とができます。
775 (M102)	操作パネル モニタ選択 2			
776 (M103)	操作パネル モニタ選択 3			
992 (M104)	操作パネル M ダイアルプッシュ モニタ選択	0	37	操作パネルの M ダイアルを押した ときに表示するモニタを選択しま す。
1027 (A910)	アナログソース 選択 (1ch)	201	37	トレース機能使用時に各チャン ネルでサンプリングするアナログデ ータ (モニタ) を選択します。
1028 (A911)	アナログソース 選択 (2ch)	202		
1029 (A912)	アナログソース 選択 (3ch)	203		
1030 (A913)	アナログソース 選択 (4ch)	204		
1031 (A914)	アナログソース 選択 (5ch)	205		
1032 (A915)	アナログソース 選択 (6ch)	206		
1033 (A916)	アナログソース 選択 (7ch)	207		
1034 (A917)	アナログソース 選択 (8ch)	208		

制御用特殊レジスタで冷却フィン温度モニタを選択する場合は、デバイス No. SD1232 を設定します。

デバイス No.	名称	内容
SD1232	冷却フィン温度	冷却フィンの温度が格納されます。単位は 1℃ です。

3. ファームウェアバージョン

本セールスとサービスの記載内容に対応したインバータのファームウェアバージョンは下記のとおりです。

シリーズ	ファームウェアバージョン
FR-E800	20 以降

ファームウェアバージョン 19 は Web ダウンロードのみで提供していましたが、今回のファームウェアバージョンアップでファームウェアバージョン 20 に含めて製品に反映いたします。ファームウェアバージョン 19 への機能履歴/改善履歴は下記を参照してください。

[これまでの機能履歴/改善履歴 FR-E800 シリーズ用ファームウェア](#)

ファームウェアは下記の Web ページからダウンロードすることができます。

[駆動機器 インバータ ソフトウェア - ファームウェア - インバータ - FR-E800 シリーズ](#)

ダウンロード後の詳細手順は、FR Configurator2 SW1DND-FRC2-J 取扱説明書 (IB-0600515) または FR Configurator2 SW1DND-FRC2-E INSTRUCTION MANUAL (IB-0600516ENG) を参照してください。

4. 製品切替時期

2026 年 2 月工場生産分より実施します。

5. 製品識別方法

本変更品は、定格名板または梱包名板に記載されている SERIAL (製造番号) が下記の番号以降の製品が対象です。

定格名板の SERIAL 例

記号 年 月 管理番号
 SERIAL: (製造番号)

梱包名板の SERIAL 例

記号 年 月 管理番号
 SERIAL: (製造番号)

SERIAL は、記号 2 文字と製造年月 3 文字、管理番号 (定格名板: 6 文字、梱包名板 3 文字) で構成されています。
 製造年は西暦年の末尾 2 桁、製造月は 1~9 (月)、X (10 月)、Y (11 月)、Z (12 月) で表します。